

2019

新作狂言  
鮎

狂言公演

野村萬斎

野村万作

主催=公益財団法人豊橋文化振興財団 特別協賛=サーラグループ

7月18日[木] 14:00開演 | 18:30開演

穂の国とよはし芸術劇場PLAT 主ホール

PLAT  
穂の国とよはし芸術劇場



# 新作狂言『鮎』

作家・池澤夏樹による脚本、野村萬斎による演出・補綴の新作狂言『鮎』は、平成二十九年、国立能楽堂の委嘱にて初演されました。本作品は、海外の民話をもとにして書かれた池澤氏の短編小説『鮎』を、更に本人が狂言へと脚本化しました。原作の持つ不思議なティストを受け継ぎつつ、狂言らしい荒唐無稽さ、笑いの要素も盛り込みつつ、狂言ではあまり扱わない長い歳月や意外な結末を描くなど、狂言の可能性を広げる実験的な作品です。狂言のみならず演劇界を縦横に活躍する萬斎の演出の冴えにご期待ください。

同時上演は、人間国宝・野村万作による古典狂言『鐘の音』と、囃子演奏をご覧いただきます。

鮎を焼く煙の向こうに垣間見える男達の不思議な物語。どうぞお見逃しなく。

あらすじ

## 鐘の音「かねのね」

主人は息子の元服に、黄金作りの太刀を差させてやろうと考え、金の値段を聞きに太郎冠者を鎌倉へ遣わす。ところが、「金の値」を、寺の鐘の音と思い込んだ太郎冠者。寺々を回つて帰宅すると、主人の前で鐘の音を説明するのだが…。

寿福寺・円覚寺・極楽寺・建長寺の寺々の鐘の音を擬音で説明したり、主人の怒りを解くため、鐘の音の子細を謡い舞うのが見どころです。演者自身の声で鐘の音を表現する、狂言独自の趣向をお楽しみ下さい。

## 鮎

小吉

野村

萬斎

才助

石田

幸雄

大鮎

深田

博治

晴夫

小鮎

高野

和憲

連

月崎

内藤

連

豪

小鮎

中村

修一

聰史

池澤夏樹 作  
野村萬斎 演出・補綴  
国立能楽堂委嘱作品  
新作狂言

## 鐘の音

解説

野村

萬斎

休憩十五分

## 瀧流延年之舞

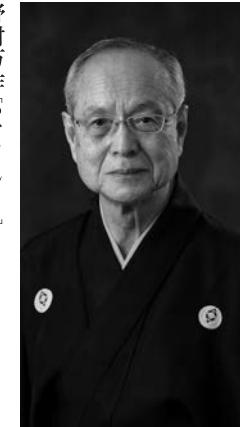
一調一管  
笛 竹市 学  
小鼓 大倉源次郎

太郎冠者 野村 万作  
主 高野 和憲  
後見 野村太一郎



野村萬斎「のむらまんざい」

一九六六年生。祖父故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。東京藝術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演舞台『敦』・『山月記』・『名人伝』・『國盗人』・『子午線の祀』など古典の技法を駆使した作品の演出など幅広く活躍。各分野で非凡さを発揮し、狂言の認知度向上に大きく貢献。現代に生きる狂言師として、あらゆる活動を通じ狂言の在り方を問うている。九四年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞・芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、毎日芸術賞、千田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞等を受賞。世田谷バブリックシアター芸術監督(東京)・(株)オリンピック・パラリンピック競技大会開会式・閉会式のチーフエグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター。



野村万作「のむらまんざく」

一九三二年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者。祖父故初世野村萬斎及び父故六世野村万蔵に師事。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。妙洒脱かつ緻密な表現のなかに深い情感を湛える品格ある芸は、狂言のつの頂点を感じさせる。国内外で狂言普及に貢献。ハイカラウントン大では客員教授を務める。狂言の技術の粹が尽くされる秘曲『釣狐』に長年取り組み、その演技で芸術祭大賞を受賞したほか、紀伊國屋演劇賞・日本芸術院賞・松尾芸能賞・紫綬褒章・坪内道造大賞・朝日賞・旭日小綬章等、多数の受賞歴を持つ。『月に憑かれたビエロ』・『子午線の祀』・『秋江』・『法螺侍』・『敦』・『山月記』・『名人伝』等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。近年では、「橋山節考」の再演に取り組み、大きな成果をあげている。

清流手取川のほとりで鮎を捕つて暮らす才助は不思議な力を持つていて、人の顔を見るとそのものの人柄や将来を見通せるといふ。この才助の前に山向こうから小吉と名乗る若者が逃げ込んで来る。翌日、小吉は才助の制止も聞かず一旗揚げようと金沢へ出て、みると出世する。数十年後才助はある頃みごとを胸に小吉を訪ねるが…。大勢の鮎たちが登場するなど狂言特有の演出や技法を駆使しつつ、歳月の経過や意外な結末など、これまでの狂言にはない新たな世界觀が舞台に広がります。

新作狂言『鮎』

野村萬斎「のむらまんざい」

一九六六年生。祖父故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。東京藝術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演舞台『敦』・『山月記』・『名人伝』・『國盗人』・『子午線の祀』など古典の技法を駆使した作品の演出など幅広く活躍。各分野で非凡さを発揮し、狂言の認知度向上に大きく貢献。現代に生きる狂言師として、あらゆる活動を通じ狂言の在り方を問うている。九四年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞・芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、毎日芸術賞、千田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞等を受賞。世田谷バブリックシアター芸術監督(東京)・(株)オリンピック・パラリンピック競技大会開会式・閉会式のチーフエグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター。

2019年7月18日[木] 14:00開演/18:30開演 ※開場は開演の30分前  
穂の国とよはし芸術劇場PLAT 主ホール

○チケット料金 S席:7,000円/A席:6,000円/B席:4,000円  
〔全席指定・税込〕 U24[B席]:2,000円/高校生以下[B席]:1,000円

○発売開始 [10:00より受付開始] ※各発売初日は、お一人様1申込につき1公演4枚までの枚数制限あり ※未就学児のご入場はご遠慮いただきます。

会員先行:4月13日[土] [プラットフレンズ・豊橋文化振興財団維持会員] 一般発売:4月20日[土]

○プラットチケットセンター  
窓口・電話=0532(39)3090  
〔休館日を除く10:00~19:00〕  
オンライン=http://toyohashi-at.jp  
〔24時間受付・要事前登録〕

○チケットぴあ=0570(02)9999 [Pコード:493-242]  
http://pia.jp/

○お問合せ=プラットチケットセンター  
Tel:0532(39)3090 [休館日を除く10:00~19:00]  
http://toyohashi-at.jp

○車椅子スペース=定員有り・要予約。プラットチケットセンター[窓口・電話]にて取扱い。車椅子利用のお客様は、事前にプラットチケットセンターまでご連絡ください。  
○託児サービス=14:00公演のみ・定員制・要予約。生後6ヶ月以上対象。お一人様500円。7月10日[水]までに問合せ先へ。

穂の国とよはし芸術劇場PLAT  
〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町 123  
Tel:0532(39)8810 Fax:0532(55)8192  
http://toyohashi-at.jp  
休館日=毎月第3月曜日[祝日の場合は翌平日]



豊橋駅(JR東海道新幹線、東海道本線、名古屋鉄道)、  
新豊橋駅(豊橋鉄道渥美線)直結。豊橋駅南口から徒歩3分。  
※駐車場はございません。公共交通機関やお近くの公共駐車場等をご利用下さい。豊橋駅前大通公共駐車場(第1・第2)・パーク500をご利用の場合、駐車料金が30分150円から30分100円に割引(上限4時間)になります。

チケット取扱い